

# V.G 槻輪だより

会報 第208号  
 発行日 令和4年1月1日  
 発行・編集 V・G 槻輪  
 代表者 大岡成一  
<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>



**新春のお慶びを  
 申し上げます。**

新しい年は、明るく笑顔に満ち活発に活動が出来る年になることを願っています。昨年は、コロナの問題下で会報「VG 槻輪だより」第200号を関係者の温かい支援を得て記念号として発行することが出来ました。



第200 記念号

「わがまち紹介」活動では、各訪問先のきめ細かな調整打合せと皆様のご協力を得て、充実した活動が出来ました。特に「嵯峨鳥居本」の訪問では、会員の協力を得て何度も下見調査し、訪問先の「愛宕念仏寺」では高槻市富田と縁の深い住職さんから説明をして

頂きました。又その地で長い歴史のある「平野屋」の女将さんから色々の説明をして頂き、特製の鮎料理と伝統のお菓子「志んこ団子」と抹茶を頂きました。



平野屋伝統の志んこ団子と抹茶

「メガネリサイクル活動」では、一般市民の方の協力も得て多くのリサイクルメガネを5月と11月に送ることが出来ました。みなさまのご協力に感謝します。



5月消毒・乾燥中のリサイクルメガネ

新しい年も、会員全員元気で、建設的な提案とご協力をお願いします。

役員一同

**わがまち紹介  
 がまち紹介**

閑静な住宅街と

緑豊かな環境

箕面市

紅葉の箕面灌道

散策の報告

12月1日の未明までは雨でしたが、朝方には綺麗な秋晴れになり、箕面駅改札前に全員集合しました。最初に参加者の体調も聞きながら、「箕面灌道散策ルート」の調整等を箕面観光ボランティアガイドさんで行いました。



駅前散策ルートの説明を聞く

箕面観光ボランティアガイドの梅田さんから、箕面観光ボランティアガイド編の「箕面灌道こぼればなし」(第1&2集)を再編成された「箕面灌道コース」説明資料のデータをご頂きましたので、参加者全員に

配布しました。箕面観光ボランティアガイド 梅田様、柳井様 山内様にガイドをして頂き、駅前から秋の紅葉を楽しみ、説明も聞き、様々な顔を魅せる「中の坂」をゆっくりと聖天宮西江寺へ向かいました。

「中の坂」は、現在の灌道ができるまでは瀧安寺への唯一の参道となっており、また、神仏の住む所と俗界の境界のようです。

「中の坂」の下の四辻に道標がありますが、この道標には、江戸時代に勝尾寺で念仏を説いていた徳本上人が書いた六字名号(南無阿弥陀仏)が徳本文字(蕪文字)で彫られています。



巡礼街道と中の坂の合流する四つ角

この向かいには「大井堰水路分水(四大字水利組合)」の表示板が

あります。これは四大字(平尾、西小路、桜、牧落)が設置した大井堰の分水地で、昔は種籾を浸けておく場所として利用されたそうです。



紅葉の聖天宮西江寺入口

「中の坂」を登って行くと、聖天宮西江寺があります。この寺は聖天宮と称する神社であるとともに、西江寺と称する寺でもあり、仏であると同時に神であるという神仏混淆の性格を備えており、高野山真言宗に属しています。

我が国最初の大型歓喜天出現の地であるとい、境内には役行者(えんのぎょうじや)と大聖歓喜天が対談したという「対談石」なるものがあります。詳細な報告は、VG 槻輪のホームページを御覧下さい。

**2022年1月度行事予定**

神戸の玄関あらゆるエッセンスが集まるまち：三宮  
 生田神社参拝・神戸ムスリム モスク見学

月 日：2022年1月20日(木)

場 所：阪急神戸三宮駅 西改札出口 集合

その他：1)中止等の連絡は前日連絡網で連絡します。

2)詳細は別途配布資料を参照下さい。

**2022年2月度行事予定**

住民が生み出した「利便性と豊かさ」のまち：阿倍野  
 大阪市立防災センター見学体験

月 日：2022年2月17日(木)

場 所：大阪地下鉄「阿倍野」駅 南改札口 集合

その他：1)雨天決行

2)詳細は別途配布資料を参照下さい。